

健康長寿に係る先進的な取組事例(概要版)

2013 スマールチェンジ・ポイントキャンペーン

運動

食

団地まるごと

その他

事業概要

「はじめよう！健康づくり 広げよう！地域の和」をキャッチフレーズに、健康目標を立てて、町有施設や協賛店から特典サービスを受けたり、健康診査や健康づくり事業、ボランティア活動等に参加して、集めたポイントで景品をもらう事業。

事業内容(参加者数・予算等)

- 参加者数・予算
20歳以上の町民対象、景品引き換え者数144人（H25. 12. 12日現在）、80万円
- 50店舗の町内協賛店で特典サービスの開始（H25. 4. 1～H26. 3. 31）
ポイントカードの「目標」の部分にスマールチェンジ目標を記入することで、町の協賛店から買い物ごとに特典サービスを受けることができる。
- 町民の健康ポイントのチャージと景品の配布（H25. 4. 1～12. 31）
健診を受診したり、町の健康づくり事業に参加するなど「体に良いこと」をするとカードにポイントをためることができる。15ポイント以上で、スマールチェンジ関連グッズをプレゼントする

事業効果

- スマールチェンジ活動（住民主体の健康づくり行動）の広がり
保健医療以外の他領域・地域団体へと健康づくりの輪が広がった。
- 健康診査・がん検診受診率の増加
各種健診においてH24年度と比較し、106～130%の伸びで受診率が高まった。
- 単年度事業のため、医療費の検証は行っていない

その他

- ポイントカードを活用してもらえるよう住民の人へどのように促していくかが課題。
- スマールチェンジ活動を今後どのように広げていくかが課題。